

市長から市民の皆さまへ 市長メッセージ

本日から新たな年度が始まります。進学や就職など新しいスタートを迎えられる方も多く存じます。素晴らしいスタートとなりますことを心よりお祈り申し上げます！

さて、本市では、今月18日から、市民体育館において、高齢者の皆様を対象とする新型コロナワクチンの集団接種を開始します。接種券は今月9日の発送を予定しており、予約方法などは、接種券に同封する資料に記載しておりますが、コールセンターでの電話予約、もしくは、ホームページでのオンライン予約が必要となります。コールセンター【☎0570(051)750】での相談も可能ですので、遠慮なくご連絡ください。

市民の皆様が安心して円滑にワクチン接種を受けていただけるよう万全を期してまいります。あわせて、高齢者施設に入所されている方や在宅診療を受けておられる方については、施設や自宅で接種が受けられるよう、医師会の皆様と連携し、準備を進めております。

さて、令和3年度は、「環境施設の更新」を最重要施策とする中、次の4つの柱、①「子育て環境と教育の充実」、②「高齢者・障害者等が安心して生活できる環境の充実」、③「『豊かな田園都市』を目指したまちづくり」、④「『新たな日常』に向けた持続可能なまちづくりと信頼される市政運営」を定め、活力ある「住みやすさ日本一が実感できる守山」の実現に向けて、諸課題の解決に取り組んでまいります。

もりやまエコパーク交流拠点施設については、今月4日、6日～8日に内覧会、10日に開所式を行い、開所式後にアテネ・オリンピック金メダリストの柴田 亜衣氏

による講演や水泳教室を開催し、17日にグランドオープンします(詳しくは、今号4～7頁)。

待機児童対策については、この4月に、低年齢児を対象とする小規模保育所5カ所の開設による95人分、3歳以上児への対応として守山幼稚園の認定こども園化による80人分、合計175人分の受入枠を増やすことができました。さらに、全ての幼稚園で「預かり保育」を実施してまいります。

この4月から、6年間教育長としてご活躍いただいた田代 弥三平氏に代わり、新教育長に向坂 正佳氏に就任いただくこととなりました。新教育長と共に、引き続き、次代を担う守山の子ども達が、大地に根を張り、心豊かにたくましく生き抜く力を身に付けられるよう、学力の向上はもちろん、家庭・地域と連携し、教育の充実に取り組んでまいります。また、今年9月から守山南中学校において中学校給食を開始するとともに、守山中学校・守山北中学校・明富中学校の来年9月からの給食開始に向け、給食施設の整備を進めてまいります。

生活支援の充実としては、4月から「生活支援相談課」を設け、家族まるごとの相談支援体制を構築し、8050問題など、あらゆる相談支援にも力を入れてまいります。また、中部地区(吉身・玉津)の地域包括支援センターを「すこやかセンター」内に開所し、地域の高齢者の皆様の身近な相談窓口として、相談支援を行ってまいります。

今年度もコロナ対策をはじめ、多くの課題がございますが、引き続き、市民の皆様のお知恵とお力をお借りする中、皆様とともにまちづくりを推進してまいりますので、何卒よろしくご祈り申し上げます。

守山市長 宮本和宏

市監査委員に ばんば あきら 馬場 章氏が再任

3月25日の市議会で同意を得て、本市は監査委員に馬場 章氏(75歳・吉身四丁目)を再任しました。任期は4月1日から4年間です。

●馬場 章氏=滋賀県総務部長、公立大学法人滋賀県立大学 副理事長、びわ湖放送株式会社 代表取締役社長などを歴任。平成29年4月から現職。



監査委員事務局

☎(582)1153 ☎(582)0539

新教育長に さきさか まさよし 向坂 正佳氏が就任

前教育長 田代 弥三平氏の任期満了に伴い、3月25日の市議会で同意を得て、市長が向坂 正佳氏(63歳・焰魔堂町)を任命、4月1日に教育長に就任されました。

教育長は、教育委員会の代表で常勤の特別職となり、教育行政の執行責任を担います。任期は4月1日から3年間です。



教育総務課 ☎・☎(582)1140 ☎(582)9411